

H. 田園地区（ 平坦田園地区 ・ 裾野田園地区 ）

＜設計において景観形成のために、配慮された事項、考え方等をご記入下さい＞

■ 田園地区共通

	指 針	基 準	景観形成上の工夫・配慮事項	適合
大 景 観	<input type="checkbox"/> ふるさと前橋の原風景といえる、赤城山等を背景に田畑や果樹園が広がる美しい田園景観を保全する。 <input type="checkbox"/> その他の指針は類型共通指針による。	<input type="checkbox"/> 美しい広がりのある農地景観を保全するため、建築物等や屋外広告物は、既存集落内に集約するよう努める。		<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> 建築物等は、地形の特徴、背景となる赤城山等の容態などに配慮した屋根形状など、美しい田園景観に寄与する配置意匠とする。		<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> 建築物等の屋根は、低明度かつ低彩度色を用い、周辺の田園や背景の山並みと調和したものとする。		<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> その他の基準は類型共通基準による。		<input type="checkbox"/>
小 景 観	<input type="checkbox"/> 地域ごとに特徴のある農村家屋や、集落内の寺社、屋敷林、路地、石垣などが一体となって創り出す美しい農村集落景観を保全する。また、農村集落と田園の境界が無秩序に拡大しないよう努める。 <input type="checkbox"/> その他の指針は類型共通指針による。	<input type="checkbox"/> 建築物等は、地域ごとに特徴のある農村家屋や、集落内の寺社、屋敷林、路地、石垣などが一体となって創り出している美しい農村集落景観と調和した配置意匠とする。		<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> 建築物等の壁面は、自然景観の季節変化を考慮し、木材や石材、土などの自然素材色と共通する色彩を基調とする。		<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> 塀を設ける場合は、自然素材を使用したり、色彩・素材・意匠をそろえたりして、沿道環境の調和を図る。また、生垣や敷地内緑化を積極的に行う。		<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> 農村集落と田園との境界に接する建築物等は、植栽帯などにより境界を明確に区分し、互いの景観を引き立たせるよう努める。		<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> 住宅地区や田園地区との境界に地域を流れる大小の河川資源や地区景観を特徴付ける建築物等や神社、鳥居などの文化資源、地区景観を特徴付ける樹木や鎮守の森などの樹木資源に隣接する建築物等は、これらの隣接する資源を取り込んだ配置意匠に配慮（隣接する建築物等の意匠を一部取り入れる、隣接する樹木・河川と敷地内を通路などの動線で結ぶなど）し、地域の文化的景観の醸造に努める。		<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> その他の基準は類型共通基準による。		<input type="checkbox"/>		

■平坦田園地区

	指 針	基 準	景観形成上の工夫・配慮事項	適合
大 景 観	<input type="checkbox"/> 広大な田園の水平ラインと背景となる赤城山等の裾野ラインの対比が際立つ美しい田園景観を保全する。 <input type="checkbox"/> その他の指針は田園地区共通指針による。	<input type="checkbox"/> 建築物等や屋外広告物は、田園の水平ラインと背景の赤城山等の裾野に沿ったラインの対比が際立つよう、平坦な広がりをもつ美しい農地景観を阻害しない配置掲出方法に努める。		<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> その他の基準は田園地区共通基準による。		<input type="checkbox"/>
小 景 観	<input type="checkbox"/> 指針は田園地区共通指針による。	<input type="checkbox"/> 基準は田園地区共通基準による。		<input type="checkbox"/>

■裾野田園地区

	指 針	基 準	景観形成上の工夫・配慮事項	適合
大 景 観	<input type="checkbox"/> 赤城山等の眺めと裾野田園地区の緩やかな傾斜と起伏ある地形が生み出す奥行きのある美しい里山風景を保全する。また、南側に広がる市街地の眺めに配慮した景観形成を心がける。 <input type="checkbox"/> その他の指針は田園地区共通指針による。	<input type="checkbox"/> 建築物等や屋外広告物は、棚田や段々畑などの里山風景と背景にある赤城山等の眺めが創り出す美しい農地景観を阻害しない配置掲出方法とする。		<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> 建築物等は、周辺の樹木の高さとの連続性や地形の起伏を考慮した屋根形状など、地形との一体感の感じられる配置意匠とする。		<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> 赤城山南麓に位置する建築物等は、南側に広がる市街地の眺めを生かした配置意匠を心がける。		<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> その他の基準は田園地区共通基準による。		<input type="checkbox"/>
小 景 観	<input type="checkbox"/> 農村集落が棚田や段々畑などの眺めと一体となって創り出されるまとまりのある美しい田園景観を保全する。 <input type="checkbox"/> その他の指針は田園地区共通指針による。	<input type="checkbox"/> 農村集落と農地や山林との境界を意識し、それぞれを引き立たせる景観を形成するよう努める。		<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> その他の基準は田園地区共通基準による。		<input type="checkbox"/>

※「景観形成上の工夫・配慮事項」が計画と整合しているか、適合審査を行います。